

2019年4月2日
明治大学駿河台キャンパス リバティタワー21階
政治経済学部総合政策研究所

日本学術会議政治学委員会政治過程分科会（第24期・第5回）

出席者：石上泰州、河野武司、小林良彰、谷口尚子、中谷美穂、西川伸一
（敬称略、五十音順）以上、6名。

議題

- （1） 前回会議記録の確認
- （2） 今後の分科会運営について
 - ①主権者教育授業
 - a. 明治高校（6月実施予定：3年生各クラスを回る）
 - b. 錦城高校（6月12日（水）あるいは19日（水）6時限（14時20分～15時10分）実施予定：3年生12クラス全員を体育館に集めて実施）
 - c. 担当者：西川、河野、田宮（都選管）、錦城高校については小平市選管にも協力打診
 - ②公開シンポジウム
 - a. 期日：2019年12月21日（土）於：明治大学駿河台キャンパス
 - b. 内容：2019年4月の道府議選で無投票選挙区が全体の4割近くに。投票率の低さや女性候補者・議員の少なさも目立つため、地方選挙の課題を探る。報告者3名、討論者2名、司会者1名とし、人選については統一地方選挙の様子もみて、10連休明けに分科会委員間でメールにて検討する。
- （3） その他
 - ①次回分科会開催日時：2019年10月6日（日）の日本政治学会開催時。会場・時間は開催校と相談。
 - ②その他：2019年度予算執行に関する日本学術会議の方針について情報共有。

以上
（文責：谷口）